

久我山小学校学校支援本部

# 学校支援だより

No.2 平成23年3月

## 学校支援本部と“共”に！

久我山小学校長 小堂 十

今や教育は教師一人ではできません。保護者や地域の方々と連携し推進していく時代になりました。その中で、本校学校支援本部もますますその存在意義が高まっています。子どもたちにとって『その道のプロ』との出会いは、夢や可能性を広げてくれます。教師にとっても、視野を広げると共に、子どもたちの興味・関心を高め、才能を伸ばす絶好の機会となっています。

その橋渡しを学校支援本部が担っています。今後の課題は、限られた予算の中で子どもたちにとってより価値ある学習を創造していくことです。教師には創造したプランに対し、どこでどんな人を生かしていくかコーディネートする力が必要になります。来年度もさらに充実した教育活動ができるよう、しっかり連携・協働していきたいと思えます。

本年度1年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

## 【活動報告】

### 第3・4学年 総合的な学習「ヤゴ救出大作戦」

#### 《すぎなみ環境ネットワーク》

プールで育てているヤゴの命を助け、一匹でも多くトンボに羽化するまで育てましょうという取り組みです。

なぜヤゴ救出をするか、どうやってヤゴを育てるか、事前の学習をして、ヤゴ救出をしました。



### クラブ活動「ダンスクラブ」

月1回外部講師に基本的なことを教えていただきました。



### 全学年 体育科「とび箱」

第1学年 鉄棒・ボール遊び

第5学年 縄跳び



### 第1学年 生活科「昔遊び名人になろう」

高井戸子ども昔遊び伝承の会の皆さんを招いて、ゴムでっぼう・竹とんぼ・あやとり・お手玉・メシコ・ブンブンごま・けんだま・組み木・折り紙・こま・羽根つきを楽しみました。



## 第6学年 総合的な学習「キャリア教育」

それぞれの職業についてのお話を聞きました。



テニスインストラクター



パティシエ



手話通訳



新聞記者



ミュージカル女優



接骨院院長

## 第6学年 社会科見学「裁判の傍聴（東京地方裁判所）」



〈子供の感想より〉

模擬裁判はおもしろく説明してくれたので、  
裁判の様子がよくわかりました。

裁判所に行って、被告人に黙秘権があることを初めて知りました。

## 全学年「サマースクール」夏休み（7月）

大学生や卒業生の保護者が子どもたちの自習のお手伝いをしました。  
たくさん子どもたちが参加し、それぞれの課題に一生懸命に取り組んでいました。



## 全学年 外国語活動補助

子供たちの名札作り・教材の準備・外国人講師の補助をしています。子供たちは外国人と楽しく歌ったり踊ったり絵本を読んだりして、英語に親しんでいます。



## 第4学年 音楽科「お箏に親しもう」

お箏の生演奏を聞き、いろいろな奏法を興味深く見ていました。2時間という短い時間でしたが、「さくら」を合奏できるようになりました。



## 【平成22年度 授業支援】

教科名	人数	授業数
外国語活動	1名	6回
体育科	5名	11回
音楽科	1名	2回
総合的な学習	24名	9回
生活科	18名	1回
特別活動	1名	10回
その他	11名	7回
図書室	1名	22回
合計	62名	68回

## 図書室環境整備

新しい本の整理・本の修理、及び、司書に代わってカウンター業務なども行っています。また、季節に合わせた飾り付けをして、図書室が心地よい読書の場となるように工夫しています。



## 《編集後記》

平成21年度にたちあがった学校支援本部は、学校の要望に添える様、メンバーが色々な方面で活躍する方々に声をかけて講師になっていただき、子どもたちによりよい支援をと考えて活動しています。今年度は支援だよりに記載しました様々な活動支援を行ってまいりました。子どもたちの真剣に話をきく姿に接し、少しでも子どもたちの役に立っていただくと願っております。まだまだ手探り状態ではありますが、これからも学校、保護者や地域の方々と協力・連携し、事業を広げていきたいと思ひます。